

学ぶ力を伸ばす! R3 “もう一歩前へ” _ 「夢・絆・感謝」でキラリ!の南中 ~一生懸命がかっこいい~

学校教育目標

み 自ら学び
な 仲間と光り
み 未来に鍛える



みなみ風

生徒数
1年生 171名
2年生 158名
3年生 156名
特別支援
計 11名
496名

昭和22年(1947年)開校 創立75年目 南中学校だより 「2月号」 令和4年2月1日(火)

やる気になるきっかけ

校長 広木 友和

私 「やる気になるときってどんなとき？」
生徒A「自分の言ったことがみんなに認められ
たり誉められたりしたときです。」
生徒B「悔しい想いをしたときです。次は
絶対にやってやろうと思います。」



1月中旬から昼休みや放課後の時間、2年生一人ひとりと面接を行っています。冒頭の会話は面接中の一コマ、やる気になるきっかけは人それぞれのようです。

30年程前、私が担任をした生徒で、将来の夢がきっかけでやる気スイッチが入った生徒(Cさん)がいました。2年生まではやんちゃな面が目立ち、生活態度はいい加減、学習にも身が入りませんでしたが、将来は父親の跡を継いで大工になりたいという強い希望を持っていました。その実現のために、春日部工業高校の建築科に入学するという具体的な目標を定めました。当時、普通科以外の専門学科は定員の50%を、中学校での生活態度や学業成績と面接試験の評価で可否を決定していました。学力検査なしの推薦入試です。中学校から推薦してもらいたいという想いが大きなきっかけとなり、Cさんは3年生になって生活態度を激変させたのです。夢実現のために“模範的な中学生”を演じ切りました。合格したときに「よく頑張ったな。」と声を掛けると、「俺変わったよね、始めは窮屈で途中でやめようかなと思ったけど、大工になる夢を諦めなくなかったし、慣れればちゃんとやることのよさがわかってきたよ。」と答えてくれました。やる気になるきっかけを大切にしたい、忘れられない卒業生の一人です。

先生からの厳しい言葉で、やる気スイッチが入ったというお笑い芸人がいます。昨年10月に行われたキングオブコントで優勝した空気階段の水川かたまりさん(イラスト右側)です。高校は進学校で、入学当初のテストは下から3番目でしたが、京都大学進学を目標にしていました。高校3年の部活引退後の進路面談で、担任の先生から「現実を見ろ」と言われカチンと来たそうです。絶対にギャフンと言わせたい、の一心がやる気スイッチをオン、受験教科を絞るために私立大学に目標を変え、起きている時間は全部勉強に充てる生活を継続、慶応義塾大学、早稲田大学、同志社大学に合格したそうです。

では、やる気になるきっかけに出会うにはどうすればいいのか、それは様々なことに挑戦することだと私は思います。小さなことからでも動き出すと、そこで見えなかったものが見えてきます。また、何度かトライしてだめでもそこであきらめずに、改善点や工夫できるところを見つけていくことで、心に響くきっかけに出会えるはず・・・

始業式での各学年・生徒会代表者の言葉 (一部)を紹介します!

1年4組 Tさん

2学期の課題は、居眠りと私語だったので、3学期は、呼びかけをし休み時間とのメリハリを付けます。生活面の課題は、落ち着かない人が居ることだったので、上級生になるという意識を持つよう声をかけていきます。

1・2学期よりも堂々とした態度で次に入ってくる1年生の手本となるような振る舞いを心掛けていきましょう。

2年4組 Sさん

私が3学期に頑張りたいことは二つあります。一つ目は、受験に向けた勉強です。今から家庭学習などを通して復習するようにして、自分の苦手を克服していきます。二つ目は、みんなへの声かけです。学級委員として、一分前着席や、休みと授業のメリハリをつける声かけをしてクラスや学年をまとめていきます。また、みんなの模範となるような行動をし、他人を気遣うことも大切にしていきたいです。「三年生ゼロ学期」にふさわしい学校生活を送れるよう、身も心も引き締めていきます。

3年1組 Tさん

これまでの三年間を振り返ると、いろいろなことがありました。一年生の時は、初めての南中祭がありました。学ぶということについてみんなで考え、学年の団結の力を強く実感しました。二年生の時には、職業体験学習や、東京班別行動ができなかったりと、数々の苦難がありました。

3月15日には、卒業式を迎えます。最高学年としての自覚が問われます。3学期は、最高学年としてどうあるべきかを考え、悔いを残さないような学期にしていきたいです。今までで最高の三年間だったと思えるようにし、メリハリをつけ、真剣な気持ちで卒業式を迎えられるように努力したいと思います。

生徒会本部役員代表 2年3組 Tさん

今日から3学期が始まります。1年のまとめの学期、次の学年の準備期間としてとても大切な学期です。達成したい目標を決めるのはどうでしょうか。目標は小さくても、大切なことは決めたことに向かって全力で取り組むことだと思います。もう一つは、体調管理です。この時期はインフルエンザも流行りだします。これまで以上に手洗い・うがい・消毒などを意識しましょう。

学校図書館のおすすめ本



『紙の心』

エリーザ・プリチェッリ・

グエッラ 作

岩波書店

図書室の「誰にも読まれない本」に挟まれた1枚のメモ。それをきっかけに、ユーナとダンの手紙のやり取りが始まります。イタリアの10代の子って、こんなに情熱的なのかしら…?と思うほどのラブラブっぷりですが、次第に物語には不穏な空気が漂います。二人の暮らす「研究所」には、ある触れてはいけない秘密があって――。

【2月の予定】

完全下校時刻...17:15

1	火	
2	水	3年諸活動停止
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	3年期末テスト
8	火	3年期末テスト
9	水	千葉県公立出願
10	木	千葉県公立出願 埼玉県公立出願
11	金	祝日 建国記念の日
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	
16	水	新入生説明会
17	木	専門委員会 埼玉・千葉公立高校 志願先変更期間
18	金	埼玉・千葉公立高校 志願先変更期間
19	土	テスト前諸活動停止
20	日	
21	月	
22	火	
23	水	祝日 天皇誕生日
24	木	埼玉・千葉公立学力検査 1・2年期末テスト
25	金	埼玉・千葉公立面接実技 1・2年期末テスト
26	土	
27	日	
28	月	

3 学期始業式 1/11(火)

学校としての新年のスタートとなる 3 学期始業式。各学年の代表から今年度のまとめと令和 4 年度の準備について語られました。校長からは「慮（おもんぱか）る」についてのお話でした。昨年中は学校に嬉しいメールやお声をいただきました。心温まる行動が今年もたくさんあることを願います。また、自分の学ぶ力を伸ばし、自分の目標や希望を手に入れられるようにとのお話もありました。



避難訓練 1/13(木)

休み時間に地震が起こったことを想定して行いました。校内のあらゆる場所から、各自が一番近い避難経路で、安全第一で校庭に避難しました。騒ぐことなく、落ち着いた雰囲気の中で校庭に避難、避難指示から全校生徒の点呼完了まで 5 分かかりませんでした。



学校関係者評価委員会並びに 第 3 回学校評議員会 1/19(水)

コロナ禍の中ですが、感染防止対策を丁寧に行っていた実施でした。廊下からの授業参観では、どの学年、どのクラスも落ち着いた雰囲気と前向きな授業態度にお褒めの言葉をいただきました。

また、21 日(金)には保護司連絡会も行いました。



学年集会でスタート

1/12(水)

1 年生は教室で新年の決意を個人個人でしたため、2・3 年生は学年集会で学年としてクラスとしての決意をみんなの前で披露しました。学年集会の中で 3 年生は大縄跳びに挑戦。2 年生は先生方の冬休みの思い出と今年の決意を述べていました。



学校自己評価集計結果

令和3年度 三郷市学校評価システム

学校自己評価集計結果



評価項目	評価項目 No.	質問項目	評価の分布状況	評価ポイント (1~4点)	評価	前年比
組織運営等の状況	1	学校は、児童・生徒及び家庭・地域の実情を踏まえ、適切な目標を設定し組織的に取り組んでいる。		3.37	B	0.22
	2	学校は、PDCAサイクル(計画・実行・評価・改善)のもと、学年・学級や教科・分掌等の経営にあたっている。		3.22	B	0.26
	3	学校は、特色ある学校づくりの観点から教育内容の重点化を図っている。		3.52	A	0.48
	4	学校は、特色ある学校づくりのテーマのもと、教職員の共通理解を図り、夢を育む教育に組織的に取り組んでいる。		3.19	B	0.07
資質向上	5	学校は、教職員の服務規律を確保するための取組をしている。		3.63	A	0.48
	6	学校は、教職員の指導力向上に向け、計画的・組織的に研修に取り組んでいる。		3.78	A	0.35
学力向上	7	学校は、児童生徒の実態を把握し、主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善に取り組んでいる。		3.63	A	0.71
	8	学校は、日々の授業等を通して、児童生徒に基礎的・基本的な学力を身につけさせている。		3.37	B	0.22
授業規律	9	学校は、教職員の共通理解を図り、「授業の心得」に基づき指導にあたっている。		3.52	A	0.39
	10	学校は、児童生徒が落ち着いた雰囲気の中で学習できるように、授業を展開している。		3.56	A	0.43
授業等の状況	11	学校は、図書館経営を充実させ、読書活動を推進している。		3.33	B	0.26
	12	学校は、児童生徒が主体的に読書活動に取り組めるよう指導している。		3.26	B	0.30
健康・体力	13	学校は、規則正しい食事の大切さを理解させ、食に関する意識を高めようとしている。		3.37	B	0.22
	14	学校は、児童生徒が体力向上に向け、授業や部活動・外遊びに意欲的に取り組めるよう指導している。		3.30	B	0.30
人間性教育を高める	15	学校は、児童生徒や地域の実態に応じて、道徳教育の改善に取り組むとともに道徳教育を積極的に推進している。		3.26	B	0.14
	16	学校は、教育活動全体を通して、よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うとともに、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度の育成に努めている。		3.37	B	0.29
礼儀正しい児童生徒の育成	17	学校は、自ら手本となり、児童生徒に対し規範意識を高める指導を行っている。		3.22	B	0.30
	18	学校は、児童生徒が友達や教職員・来校者に進んであいさつができるように指導している。		3.52	A	0.75
	19	学校は、児童生徒が「です、ます」をつける等、場に応じた言葉遣いができるよう指導している。		3.33	B	0.41
指導・管理の状況	20	学校は、児童生徒の不登校・非行問題行動に対し、共通理解を図り組織的に対応している。		3.33	B	0.10
	21	学校は、保護者(必要に応じ関係機関)と連携を図り、児童生徒の指導にあたっている。		3.59	A	0.44
	22	学校は、児童生徒がいじめや意地悪な行為をすることなく、お互いのよさや努力を認め合う指導をしている。		3.56	A	0.29
安心・安全	23	学校は、事故やトラブルに対するマニュアルを作成・掲示し、迅速に対応できる体制を整えている。		3.33	B	0.29
	24	学校は、定期的に安全点検を実施し、計画的に安全指導を行う等、日頃から安全な教育環境づくりに取り組んでいる。		3.15	B	0.07
環境整備	25	学校は、清掃活動や掲示教育に力を入れる等、組織的に環境美化に取り組んでいる。		3.26	B	0.07
	26	学校は、教職員が児童生徒と向き合うため、働き方改革を進めている。		3.27	B	0.27
家庭・地域との連携	27	学校は、学校だよりやホームページ等で、教育活動の様子や成果・課題等について情報を発信している。		3.89	A	0.41
	28	学校は、保護者や地域と連携し、親の学習や学校応援団の活用を図っている。		2.89	B	0.03
	29	学校は、PTA活動や地域活動に積極的に協力している。		3.19	B	0.15

南中の夢 絆 感謝

第3回資源回収 1/16 (日)

各地区役員の保護者の皆様には、休日にも関わらず積み込み作業をしていただきありがとうございました。このような協力体制が南中学校のよき伝統として受け継がれています。今後も本校の教育活動にご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

